

たかのす

人口と世帯数

(住民基本台帳による)

8月31日現在	(前月比)
総人口 25,537 人	(50人増)
男 12,505 人	(26人増)
女 13,032 人	(24人増)
世帯数 7,076 世帯	(13世帯増)

編集と発行 鷹巣町役場総務課広報係



No.417

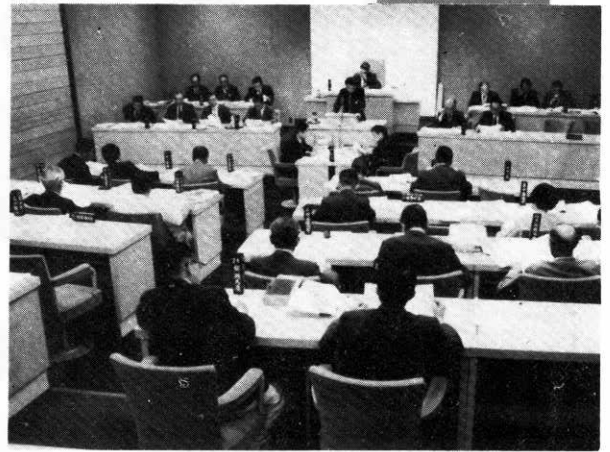
秋まつり

54・10・1

春以来、低温と日照り不足で作柄が心配された稲作は、8月に入ってから持ち直し、収穫は平年作が見込まれるまでになり、田んぼでは登熟した黄金色の穂が重く頭を垂れ、農家の人たちは刈り入れに入りました…。部落では、鎮守の秋祭りがにぎやかに繰り広げられていました(写真は、太田子ども会のみこし)。

九月定例町議会

出川町長行政報告



九月定例町議会は、九月十四日から二十五日までの十二日間の会期で開かれました。

議会は、十四日に町長の行政報告と提出議案に対する大綱質疑が行われたあと各委員会に付託。十七日が一般質問、十八日から二十一日まで付託案件に対する各常任委員会が開かれ、二十五日に本会議を開いて閉会しました。（決定した議案については、十月十五日付け広報で報告します。

九月定例町議会で、出川町長が報告した行政報告は次のとおりです。

稲作は平年並を予想

九月議会定例会が開催されるにあたり、六月定例会以降の主な実績と、今後予定されている事業等について報告いたします。

本年の稲作は、七月下旬から八月上旬の気温が低く、草丈はやや短か目で幼穂の伸長がおくれ、出穂は前年に比べて五、六日（平年に比べ二、三日）遅く、穂数も昨年に比してやや少な目です。

八月十五日現在の統計情報事務所発表の作柄概況によると、全県的には「やや不良」であるが、北秋地区は「並」となっておりますが、これからの気温により登熟歩合がかなり左右されるので、前年よりは平年を下まわる場合も予想されます。

水田利用再編対策（転作）については、七月中に現地確認した実施面積二百四十七・五ha（目標二百十七ha）に対し、八月十日全農家に各農協を通じて六千六百八十八万九千円の支払いを終え、第二回目の確認は九月三日より実施しております。

転作二年目の大豆栽培は、昨年に比べ開花期に降雨日が多く、気温も低い日が多かったため、排水不良による湿害病等生育不良などが多くみられて昨年より減収の見込みとなります。

五十四年度産米の政府事前売渡申込限度数量は、七月二日付で各農家に配分され、買入代金概算支払金六億五百六万四千円が七月四日に支払いされました。

山村振興事業の環境整備として、黒沢（百五十五平方メートル）および明利又（百二十二平方メートル）の生活改善センターは八月十一日発注済みであり、農業村落振興緊急特別事業としての七座地区体育館は、近く発注のうえ会期中に契約の議決を求

める予定になっております。

畜産振興事業の団体営草地開発整備事業として、草地改良六・七三ha（三ツ屋岱団地および太田団地）を発注いたしました。

五十四年度より農道整備事業として継続ですすめてまいりました摩当り向黒沢線は、一工区延長一千二百八十五メートルのうち、路体工事の残区間一千三百四十メートルは三千九百九十九万九千円で工事中であります。

地籍調査事業については、五十四年度は七日市地区（岩脇、品類、深沢、吉ヶ沢、葛黒、大畑、中畑、妹尾館）を対象に、地権者の一筆調査も合わせ測量業務を発注して事業を実施中であります。

五十四年七月二十八日および八月八日の集中豪雨により発生した農業災害は、被害箇所四百三十三カ所（農地二百三カ所、施設二百三十カ所）被害額三億一千五百万円とな

町有林の保育整備すむ

り、九月十七日より十一月にわたり査定の予定であります。

造林保育事業のうち、春植栽の十六haおよび四十九haの肥培管理はすでに完了し、下刈の三百七十七・三haもほぼ完了の時期に入っております。

本年度より新たに認定された森林総合整備事業については対象者百四十人で、その面積は植栽下刈り合わせて一千八百ha、事業費一千五百万円が予定されております。

一般林道開設は、館ヶ沢一本で延長八百六十m、幅四m、事業費二千二百六十三万八千円で、県単林道中小又沢は延長三百七十六m、幅四m、事業費四百二十七万五千円で発注済みであります。

なお、県事業であるが基幹林道大摩当線は二年目に入り、延長一千三百十八m、幅四mを事業費七千三百四十万六千円で、峰越林道奥見内線は十四年度を初年度として、延長一千六百m、幅四m、事業費三千三百三十七万一千円です。いずれも工事中であります。

入会林野等高度利用特別対策事業対象地区の小ヶ田地区は機械導入で八月中に完了し、中屋敷地区は作業道開設で延長一千六百三十六m、幅三・六m、事業費七百八十五万円で現在工事中であります。

本年度のアメシロ防除対策は、冷害型気候で従来のような異状発生がなく、防除出勤四回、被害本数は三十本程度であった。しかし、今後の二世代の発生の可能性がありま

全県消防大会盛会裡に終る

八月九日広域体育館において行われた第三十二回全県消防大会は、日本消防協会会長笹川良一氏のほか多数の来賓臨席のもとに、全県下消防関係者六百五十人の参加を得て盛会裡に終わりました。

消防人はもとより関係者一同、消防の責務、消防活動の重要性を再認識するとともに、これを機に発刊をみた鷹巣町消防の沿革を通して、本町の消防の現況と歴史をみていただくことができました。

また、八月十九日森吉町で行われた大館、北秋田支部消防連合訓練大会において、ポンプ車操法の部で優勝（三連勝）、規律訓練の部で三位、総合で準優勝の成績をあげ、さらに九月五日県消防学校で行われた全県消防訓練大会においては、ポンプ車操法の部で優勝しました。

防火水槽新設工事は、八月十七日二基（田中、小ヶ田）を発注し、十月二十日に工事完了の予定であります。

重度身体障害（児）者の入院介護見舞金支給事業は、八月末現在で延べ十六件、八万円の支給実績となっております。事業の定着により申請件数が増えるものと考えられ、さらに広報等を通じて制度の徹底につとめたいと思っております。

七月・八月の集中豪雨による被害状況については、厚生関係では建物の一部破損、床上浸水、床下浸水など四十七件で百六十五万円となっております。

各種検診は順調に推移

皆検診事業の柱であるガン検診のうち、子宮ガンは六月三十日をもって一千二百二十二人（昨年比百九十人、十六・九%増）の検診を終了し、胃、結核、循環器等の八月末の検診率は九十%で計画どおり順調にすすんでおります。

昨年九月より実施した資源回収事業は、円滑に進捗中であるが本町が県の資源回収モデル地区に指定されたので、実施団体の婦人会等と密接な連携のものと、十月一日より積極的に開始する計画であります。

国保の高額医療費状況は八月現在で三十四件で、貸付額は三百七十七万五千円となっております。昨年同月に比し、件数で二十五件、貸付額で百五十三万一千円の増となっているので、一層のPRにつとめます。

墓地公園整備事業中、焼却炉（四十五万円）および水汲

台（三十一万円）は設置済みですが、管理棟、東屋、三界万霊塔等は設計中であるので、完了しだい発注する計画であります。

鷹巣町外六カ町村衛生施設組合のセンター改造工事は昨年中に完了し、旧施設との関連性より調整試運転に努めてまいりましたが、ようやく軌道にのり放流水の数値もPH七・一二、BOD十二・六PPM、SS二・五PPM、大腸菌〇と、いずれも基準数値以下となっておりますので、今後も適正運営管理に努力いたします。

八月下旬、竜ヶ森・小繁沢間二千七百mの刈払いを行い登山道を整備いたしました。

建設関係56%を発注

八月末日までにおける建設関係の各種工事の発注件数は四十八件で、三億二千七百四十九万四千円（予算対比五十六%）の発注額となっております。

道路関係では、道路維持関係十二件二千四百九十七万五千円、道路改良関係十一件七千七百六十三万五千円、舗装新設関係十四件九千六百二十二万二千円で、計三十七件一億九千八百八十三万二千円となっております。

橋梁関係は、橋梁維持関係で四件二百八十八万六千円であり、その他、排水改良一件二百五十五万八千円、河川維持一件四十万円となっております。

また、公営住宅関係では、五件一億二千二百八十九万八千円が発注になっております。

今後発注予定の主なものは、道路改良の坊沢・前山線ほか二路線、都市計画事業の公園整備（中央公園）、中岱都市下水路の整備、公営住宅関連の舗装等があります。

次に、公共土木施設に係る災害であります。去る七月二十七日から二十八日にかけて百十七mmの雨量を記録する豪雨がありましたが、特に二十八日の午前五時から六時にかけての時間雨量四十九mmという集中豪雨のため、道路、河川に対して七十五カ所二億二百五十万円の被害をうけました。加えて八月七日の豪雨により、さらに道路、河川に

二十三カ所六千二百九十万円の被害を生じ、この二度にわたる豪雨により九十八カ所二億六千五百四十万円の被害額となり、昭和五十年八月二十日に生じた災害の三十八カ所一億五千六百六十五万九千円を上まわる災害となっています。

なお、すでに査定済みの三月三十一日の融雪による災害と合わせると百十カ所二億九千二百七十六万六千円が、今年度現在までに生じた被害であります。

本年度の査定は、九月中旬と十月中旬の二回に行われるので、復旧工事は冬期間に入るようになりますが、道路災害を重点に復旧してまいりたいと考えております。

住居表示関係につきましては、五十三年十一月に住居表示の実施区域、町割と街区割り、ならびに町名について住居表示審議会に対し諮問中でありましたが、この度答申を得たので、五十五年三月一日の実施をめざし作業をすすめてまいります。

なお、住居表示に関する法律第三条第一項の規定により、住居表示実施区域ならびに住居表示の方法を、議会の議決を得るため本定例会に提出しますので、よろしくご審議の程お願いいたします。

省エネルギー対策の一環として、短かい期間でありましたが夏休み期間を短縮し、その意義を強調しました。

プールの完備に伴い水泳の強化をはかるため、本年度より新たに水泳記録会を開催しました

南中体育館の床を張替え

工事関係では、五十三年度より三カ年計画であったバスケットボール設備を、一カ年短縮して全小学校に取付を完了したほか、一千三十三万六千円の工事費で十二カ所の工事を完了しました。

中学校関係では、南中学校体育館の床張替工事を五百三十一万一千円で完了したほか、鷹巣中学校校舎窓アルミサッシ取付および理科室床工事等、一千九十九万九千円で予算額に対し七十二・七%の施工率となっております。

五十四年度成人式は、八月十五日公民館を式場に式典、

記念作文発表、祝賀パーティーなどの行事を実施しました。四百四十人の該当者のうち、三百四十五人（男百五十五人、女百九十人）が出席し、そのうち約三分の一が県外からの参加者であり、成人者の郷土への愛着や期待の大きいことが感じられました。

八月二十六日開催の第十七回町民体育祭は、当初農林高校グラウンドを予定しておりましたが、あいにくの荒天のため鷹巣体育館に変更し、屋内競技を中心に実施しました。

悪天候にもかかわらず参加者一千二百人を超え、ふんいきも盛り上がり、町民の楽しい交流の場として成果をあげることができました。

上水道事業については、昨年より継続中である量水器の取り替え七百五十個を鷹巣水道企業体に依頼し、九月中旬に完了の予定であります。また、八月末現在の加入状況は、目標百件に対し七十七件の実績となっております。

緑子簡易水道については、配管ルートが決定したので工事書の積算中であり、できしだい県のヒアリングを受ける予定であります。

坊沢簡易水道は、現在三百二十八件で一件当たり月平均七・五平方メートルの使用量となっております。

七座簡水は50%台の進捗率

七座簡易水道事業は現在工事中であるが、八月末現在において第一工区（土木工事）は五十四%、第三工区（管工事）は四十九%の進捗率となっております。

陸上競技場については、単独事業であります植樹工事（移植）は、百五十八万円でかつら造園KK。整地工事は九百二十万五千円で米代川商事KKにおいて施行中でありますが、追加増額の予定であります。

なお、周囲排水工事は、五百七十七万円で三協土建KKが施行しておりますが、まもなく終了の見込みです。

また、本体工事は去る七月末日広域圏組合において入札を行い工事請負契約の議決も終り、工事費一億一千万円で鷹巣建設協同企業体に発注しております。

今後、管理棟およびスタンドは設計完了次第発注の予定であります。

卸売市場はよく検討調査

鷹巣地方卸売市場開設の要望については今春来、町内の水産物業者及び青果物業者等からなる関係者によって、鷹巣地方卸売市場開設準備会が発足し、発起人代表者等数名から、消費者価格の安定化、関係業者の健全化、あるいは独自の流通体制を確立するため、是非とも当地に卸売市場を開設されたい旨の要望を受けております。

町としては、現在まで開設準備会の意向をただすとともに、県内市場の一部調査を行いつつも、極めて大きな事業でありますので、県および阿仁部の各町村と協議をいたし、これに対応しながらよく検討、調査を重ねたいと考えております。

なお、本定例会には、五十三年度各種会計決算のほか、一般会計および各特別会計補正予算七件のほか、休職に対しても寒冷地手当を支給するための一般職の職員給与に関する条例の一部を改正する条例、国家公務員等の旅費に関する法律の一部改正に伴う旅費関係改正条例六件、陸上競技場の設置および維持管理ならびに運営に関する事項を追加するための鷹巣阿仁広域市町村圏組合規約の一部を要する規約、住居表示の実施区域およびその区域における住居表示の方法を定める議案、助産費の支給を増額するための国保条例の一部を改正する条例、町道認定のほか除雪機械購入および七座体育館工事請負契約締結の承認、教育委員の任期満了に伴う人事案件、財産区管理会の取り扱いに関しては、現委員の任期満了に伴い廃止の予定でありましたが、財産管理委員および関係地区代表等と協議を重ねた結果、管理会制度が適当と認め、また現在整理中の事項もあり、存続することにいたしました。よって、財産管理委員の選任案件三件等を予定しております。

○：以上が、出川町長が発表した行政報告です。

投票日は10月7日

衆議院議員総選挙

＝最高裁判所裁判官の国民審査も＝

衆議院解散にともなう総選挙は、9月17日に告示され、当町では9月26日に立合演説会も終わり、10月7日(日)の投票日を前に選挙戦はたけなわです。

今度の衆議院議員選挙は、エネルギーや物価問題など内政、外交に多くの政治課題をかかえ、日本のあり方について、国民がどのように選択をするかという点でたいへん重要な意義があります。

選挙は、私たちひとりひとりの一票によって国の政治の方向がきまるのです。

私たちの望むよい政治が行われるよう、候補者の政見放送を聞いたり、家庭に配付される選挙公報をよく読んで、信頼できる立派な人を選びましょう。

■当町で投票できる人

☆昭和54年6月1日以前から引き続いて当町に居住している人で、住民基本台帳に記録されている人

☆昭和34年9月2日以前に生まれた人

なお、当町に6月2日以降に転入された人は、前の住所地が登録地となりますので、投票日に前の住所地で投票するか、不在投票をしてください。

■最高裁判所裁判官の国民審査も

7日の衆議院議員総選挙と同時に、最高裁判所裁判官の国民審査も行われます。

投票の順序は、衆議院議員の選挙投票後に、最高裁判所裁判官国民審査の投票となりますので、国民審査も必ず投票してください。

■午前7時から投票開始

7日の投票日は、午前7時から午後6時まで町内25カ所で投票が行われますが、つぎの投票所で閉鎖時間が繰り上げられますので、注意してください。

☆午後4時まで(2時間繰上げ)

明利又投票区 竜森投票区 坊山投票区 岩谷投票区

☆午後5時まで(1時間繰上げ)

葛黒投票区 黒沢投票区 緑ヶ丘投票区 田子ヶ沢投票区

■投票日に支障のある方は不在者投票を

投票日の7日に仕事や用事のため、投票にいけない人は不在者投票を行うことができます。

不在者投票のできるのは、投票日前日の6日まで、毎日午前8時30分から午後5時までです。

不在者投票についての手続きなど、くわしいことは町選挙管理委員会(電話2-9005番)にお問い合わせください。

■黒沢投票区で投票所を変更

黒沢投票区の投票所は、これまで旧黒沢小学校で行っていましたが、現在、同小学校を解体し生活改善センターを建築中のため、7日の衆議院議員選挙に限り、黒沢消防器具置場に変更になります。

■投票入場券は届きましたか

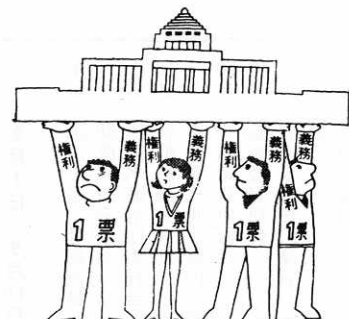
町選挙管理委員会では、この選挙の入場券を、郵便封筒でそれぞれの家庭に9月中に届くように郵送しました。

もし配布もれがありましたら、選挙管理委員会(電話2-9005番)にお問い合わせください。

■選挙のお問い合わせは

衆議院議員総選挙事務執行のための選挙事務局を、役場2階小会議室に設けております。不在者投票や選挙用務の方は、同事務局へおいでください。

なお、事務局に臨時直通電話2局9005番を設置しておりますので、お問い合わせなどにご利用ください。



旧七座小学校跡地に

体育館の建設始まる

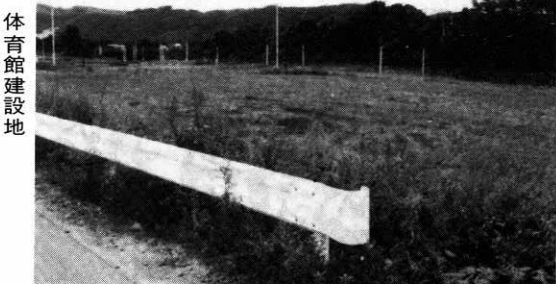
明春三月末には完成

地域住民の健康増進はもちろん、社会体育や文化活動、さらにはコミュニティ活動の柱として活用する「七座体育館」の建設が、旧七座小学校跡地で始まり、明春の三月二十日には工事が完成、四月から利用できるようになりました。

七座体育館の建設場所は、旧七座小学校跡地で、体育館は鉄骨平

家建五百五十五平方メートル。内部は、バスケットボールやバレーボールは一面、バドミントンは二面とれる三百七十五平方メートルのトレーニング室、それに三十六畳六十平方メートル。

なお、七座地区には、これまでに屋内体育施設がなかっただけに、体育館の建設により、地域住民の健康増進はもちろん、社会体育の振興に大いに役立つものと期待されています。



体育館建設地

国民年金

無年金者に

世帯更正資金貸付

無年金者に最後のチャンスというところで、五十三年七月からスタートした特例納付制度もすでに一年二カ月が経過し、残すところ十カ月（締切り五十五年六月三十日）となりました。しかし、本町にはいまだ相当数の無年金者がおり、解消されていない状況であります。

今回、この無年金者のうち、所得の低い層を対象に世帯更正資金（福祉資金）の特別貸付を実施することになりました。該当する希望者は、町社会福祉協議会または町民課年金係へご相談ください。（対象者）
▽無年金者であり、特例納付該当

者であること
▽原則として、低所得者（町民税の所得割が賦課されていない者）であること

（貸付）

▽特例納付に要する実額の二分の一をこえない額とし、一人当たり二十五万円を限度とする

▽貸付金の償還期限は、三年六カ月以内（うち据置六カ月以内）

▽利率は年三％とし、据置期間は無利子

（申し込み期限）

昭和五十五年五月三十一日まで、借入申し込み手続きを完了したものの

かけ金は

有利な前納で

国民年金のかけ金は、二カ月ごとに納めることになっておりますが、一年分をまとめて前納しますとかけ金が割引されるほか、手数料がはぶけます。

農家（現在一千三百人加入）の方は、秋の米代金から口座振替で、またサラリーマンの奥さんはボーナスのときに、窓口一括前納を利用されるとお得です。

たとえば十月に納めると、四万二千四百二十円が四万一千三百六十円に、十二月に納めると四万三千三百六十円が三万二千二百八十円となります。申し込み、相談は、役場町民課年金係へ。

町長日誌

9月1日～9月15日

2日	町営テニスコート竣工記念大会
4日	南鷹巣保育園運動会
6日	国道一〇三号線直轄改築期成同盟会理事会、総会
7日	鷹巣阿仁地域救急医療対策協議会小委員会
8日	栄・沢口部落会長合同会議
8・9日	県民スポーツ大会
11日	土地改良法制定三十周年記念式典
12日	岩手県西根町議会議員行政視察
14日	町議会定例会
15日	坊沢地区敬老式
議会日誌	
9月1日～9月15日	
4日	国道一〇三号線直轄改築期成同盟会、総会
6日	建設水道常任委員会
10日	県町村議定会創立三十周年記念式典
10日	県民会館
10日	全県議員研修会
12日	監査委員研修会
12日	岩手県西根町議員行政視察
12日	交通対策特別委員会
13日	議会運営委員会
14日	町議会定例会決算特別委員会



優勝した坊沢分団の選手

全県消防訓練大会

＝坊 沢 分 団＝

ポンプ車操法で優勝

第十六回全県消防訓練大会は、九月五日秋田市の県消防学校訓練場で開かれましたが、この大会に北秋田代表として出場した町消防団第三分団（坊沢）は、ポンプ車操法で見事初優勝を飾りました。

同大会には、県内の各支部大会で優勝した十九分団（ポンプ車操法に九分団、小型ポンプ操法に十分団）が出場。定められた時間内に、出勤から放水、収納までをいかに正確、迅速に操作するかを競うもので、坊沢分団は、北秋田地区代表として五十二年から県大会に出場、三度目の挑戦で三百点満点に近い二百九十五・五九点を獲得、初優勝を飾ったものです。

坊沢分団の出場選手は次のとおりです。

佐藤堅一郎（分団長） 津谷長蔵
永井修一郎、佐藤重光、津谷静正

部落の清掃に励む 川口老人クラブ

川口老人クラブ（二十四名）では、二三年前よりクラブの有志が集い、継続的に部落内の清掃奉仕をしています。

神社の境内・公民館の清掃、花だんの手入れなど身近かな所を主に手がけていますが、平均年齢六十五歳のクラブ会員は、まだまだ若い者に負けられないとがんばっており、部落関係者から感謝されています。（写真提供「川口老人クラブ」）



10月1日 法の日



全ての人の自由が平等に
尊重されるように。



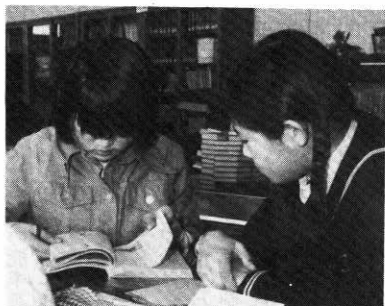
図書館だより

日常生活に役だつ
「新家庭百科事典」
紹介

知る、使う、習う、という三つの機能の完全編、全十二巻です。

図書から生みだす「豊かな家庭づくり」に利用して下さい。

▽一卷「食卓に豊さをもたらす生きた料理」▽二巻「料理を上手になるためのヒント集」▽三巻「エチケット、美容、手紙、現代美容のあらゆるテクニック、手紙の基礎知識」▽四巻「家庭医学Ⅰ、「目でみる病気の実態」では現代生活にもたらす病気の本態をカラー写真で説明」▽五巻Ⅱ、「病気はどうしておこるか」では健康と病気の関係など」▽六巻「妊娠、出産、育児、健全で幸福な結婚生活を送り、また健全な子どもの育て方、▽七巻「和裁、洋裁、和服生地独特の色、仕立て方の基本、着つけ、洋服の被服材料、洋裁の基



礎」▽八巻「手芸編はししゅうとレースの分野を収め、手工芸編は人形、造花、彫金などの技法、編み物編は編み物の技法」▽九巻「住宅、インテリア、住生活に関する教養、住まいの設計施工、建築材料、土地の買い方、いかに美しく調和した室内作り」▽十巻「園芸、いけばな、茶の湯、すぐ役だつ草花栽培、ブームをよぶ観賞用植物、家庭園芸、完べきな」いけばな独習書」として十分役だつ入門書、日常の立居振舞いを美しく、茶の湯のけいこの心得と常識、点前と作法、▽十一巻「レジャー趣味、家族全員で活用できる総合レジャー百科、趣味の材料、道具の買い方、使い方」▽十二巻「暮らしの知恵、法律、あなたの買い物上手のエキスパート、積極的な資金づくり、家庭生活に必要な法律の基礎知識、交通に関する法律などの豊富な資料とイラストによる解説です。

日中友好秋田県農業青年の翼

訪中二週間の報告

中国農業の印象

農林課農政係長 長 岐 修 治

昨年八月十二日調印された日中平和友好条約の締結後、ちょうど一年目、また新中国の建国三十周年の時期に、私たち「日中友好秋田県農業青年の翼」研修団は、佐々木知事を団長として一行九十五名、仙台空港から全日空機が初の北京空港直行便の一番機として、真夏日の八月十五日午前十時十分離陸した。

北京空港到着、現地時間の午後四時頃「你好！你好！」と私たちを十五日間、中国研修旅行の世話をしてくれる中国国際旅行

社の人たちの出迎えを受け、まったくはじめての訪中であり、不安と期待が入りまじりながら新しい中国の土に足をおろした。

宿舎に向かうバスの中から見る北京郊外の幅広い街路と、見事なボラ、柳並木が両側に植樹された、その緑の合間から一字一字を白く抜いた真つ赤で大きなスローガンの看板が立ち並んでいる。「大世界革命的な人民連合来！」「自力更生・刻苦奮斗」「自主独立」など。ようやく体制のちがう国に来たんだな！という実感が湧く。

北京に於いては、雄大な天安門広場の中央には荘嚴な人民英雄記念碑がそびえたち、巨大な毛沢東記念堂とともに人民大会堂が中国のシンボルとして、また古き殿堂故宮、天壇公園、万里の長城等に立つと、中国のスケールの大きさと伝統の古さに圧倒された。

人民大会堂に人民大会常任委員会副委員長、譚辰林氏を訪問会見、氏曰く「三つの世界」論を唱えた後、中国は①九億六千万人の人口がある。②世界における広大な土



北京市内の路上市場風景

地を有している。③自力で物を作る豊かな資源があり、国民の生活も豊かななっていることと力説し、若い人が訪中されることが日中の交流にうれしいことであり、私たちが日中友好の事業が今後増々発展することを祈ると結び我々団員は深い感銘を受けた。北京から大寨に汽車で向う。この大寨は陽泉駅よりバスで約二時間山西省昔陽県にある海拔千米余の虎頭山のふもと、自然条件の厳しいなかで、自力更生・刻苦奮斗の精神を発揮して貧しい農村を陳永貴（現在中国共産党中央委員、副首相）の指導のもとに土地改革から互助組、初級、高級生産合作社をして現在の人民公社に至る社会主義農業集団化の闘いを続け中国農業、農村建に取り組み、一方では農地造成、土地改良、干ばつと洪水から守るかんがい排水施設等、人工平野、人工貯水池の建設等、「愚公移山」

「水利は農業の命脈なり」という毛沢東の路線を守り、農産物の増産に励んでいる大寨人民公社生産大隊の姿を目のあたりにしたとき、「農業は大寨に学ぼう」という合言葉が全中国に染み渡るゆえんであろう。農村文化を再編する中国の姿を見ながら、社会体制が異なるが、土と水と太陽の自然巡環農業、農民が持っている刻苦奮斗の精神農業は、日本農業の展開を考えるうえで学びとるところが極めて大きいものがあると思います。

大寨滞在中は、大寨、趙庄、貴勝の生産大隊、大寨人民公社牧畜場、籍家莊人民公社を昔陽県革命委員会副主任の郭女史の案内で見学交流を深めた。技術や機械化、生産資材等は日本と比較の段階ではないが、農村各地には人民公社が設置され、その下に生産大隊、そして生産隊が置れ、公社は資金

資源、労働力、生産資材を合理的かつ有効に使用して生産の能率をあげており、食糧生産を中心に多角経営を行っている外、幾つかの機械部品製造工場を持ち製品を都市に供給している。また学校、医療、社会施設等をも運営しており、いわゆる「二級所有制」をとっている。労働報酬は労働点数評価制を採用、労働力は十八歳～六十歳まで何にかの労働についている。主要農作物の生産出荷については、①政府出荷計画の割当量、②政府計画外の出荷量、③政府が緊急に必要とする場合の出荷量の三体制があり、政府売渡し数量を超えた場合は三倍の価格で政府で買入れるため、生産意欲も湧く政策に農政の強さを感じるとともに、まさに、農業を基礎として工業を導き手として全面的な発展をはかるため、四つの近代化にむかって、刻苦奮斗をつづけている。：がうなづける。

大寨の外、南京郊外、陽州、上海郊外の人民公社も見学したが、自然条件、規模、耕種は異なるが説明はどれも同様であり解放後、衣食住は飛躍的に豊かになり福祉、医療衛生、教育文化面も改善、向上されていると力説している。私達の訪問地は北京―大寨―南京―上海を宿泊地として、その周辺に限られた地域に過ぎませんでした。が、ともあれ、底しれない揮然として国土と大自然を相手に生きる中国農民の姿、祖国熱愛、労働熱愛の精神が八十年代に向って前進している中国の姿を印象を感じながら帰国途についた。



大寨の人工貯水池にて

第九回県民スポーツ大会

九種目で全県征覇

男子リレーは大会新

第九回県民スポーツ大会は、九月八、九と十五、十六の四日間、秋田市八橋競技場、県立体育館などを会場に開催されましたが、当町から出場した選手は各競技に大活躍、四百リレーが大会新記録で優勝するなど九種目で優勝を飾りました。

▽三十歳以上男子砲丸投①津谷 徳男 9リ75
▽同女子砲丸投①花田光子 7リ75
▽三十歳以上砲丸投③津谷長蔵
▽五十歳以上砲丸投③高橋七郎

全県学童相撲大会

鷹巣小が優勝

第六回全県学童相撲大会は、九月九日秋田市の八橋相撲場で行われましたが、鷹巣小学校が決勝で山本郡二ツ井小学校を三対二で敗り、二年ぶり三回目の優勝を飾りました。

敗り、決勝トーナメントに進出。決勝トーナメントでは、一回戦有浦(大館)、準決勝沖田面(上小阿仁村)とも四対一で敗り、決勝戦で二ツ井(能代山本)と対戦

▽同走幅跳①高坂勇治 5リ12
〔バスケットボール〕▽男子一位(佐藤忠裕、藤島悟、山内幸夫、三浦堅司、近藤実、佐藤均、島山和行、布田一、藤田和雄)〔卓球〕▽男子三位
〔庭球〕▽男子一位(藤島和政、島山勇悦、沢田一義、千葉久雄、沢田昌栄、本城谷豊)〔バドミントン〕▽男子二位
〔バレーボール〕▽壮年男子一位(鈴木正勝、鈴木幸光、成田健三、細田敏明、成田修平、松尾昇、藤島勇、戸島正勝、八代賢一、笹淵文也、千葉文吉)
▽青年男子二位

スポーツ案内

町民駅伝大会

第十五回町民駅伝大会は、十月十日午前十時体育館前スタートで行われます。

競技は、青年の部が十区間三十三・四、職場の部が六区間二十二・四、壮年の部(三十五歳以上の地区対抗、職場の部)が六区間十・四となっておりです。

壮年ソフト

ボール大会

第三回全町壮年ソフトボール大会は、十月十四日鷹巣農林高校グラウンドで行われます。
参加資格は四十歳以上。各地区、各町内会などでチームを編成のう

え、出場チームは十月五日まで教育委員会社会教育課まで、名簿をそえて申し込みください。

親子バレーボール大会

スポーツを通じ、親子相互の交流と体力づくりをめざす第二回町民親子バレーボール大会を、十月十日午前九時三十分から鷹巣体育館で行います。
チームは、親子(両親と子ども)三名の二家族六名の編成とする。

ただし、子どもがいない家族の場合は、小学生に限り他家から一時養子として参加を認める。(中学生以上のバレーボールクラブに所属した選手を含んでいるチームは一部、その他は二部)
試合方法は、六人制と九人制のミックスバレーボール。

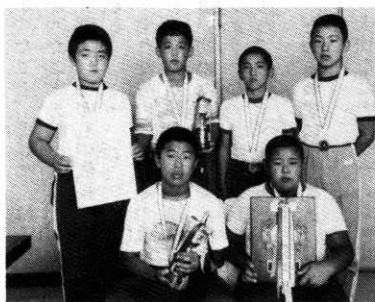
申し込みは、十月四日まで教育委員会社会教育課へ。くわしいお問い合わせも同課となっております。

町民登山

鷹巣山岳会では、第六回町民登山(森吉山)を十月十日に実施いたします。

▽集合場所 鷹巣児童公園 午前六時三十分出発

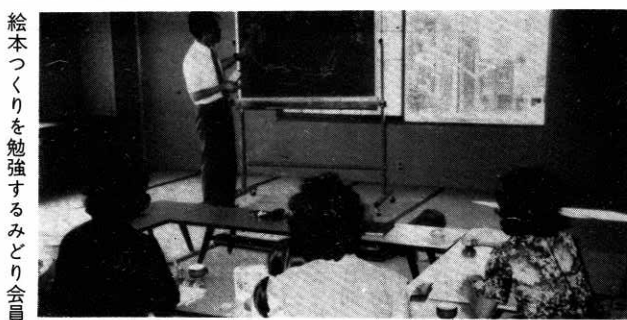
▽参加費用 大人二千五百円、子ども(小学生以下)一千五百円
参加ご希望の方は、十月五日まで銀座通りハマススポーツへ申し込みください。



子どものために 絵本をつくる

『母と子公民館みどり会』

「読書の習慣は幼児期から」と、いうことで、「子どもに合った絵本の選び方」を「読み聞かせ、語り聞かせ」などを学んできた母と子の公民館活動「みどり会」は、今「手づくり絵本」の作成にとりくんでいる。絵本によって、生活の饒や、心の豊かさを培ってゆくためには、日常身のまわりのできごと



絵本づくりを勉強するみどり会員

をよく見、考えさせることが大切であるとの考え方によるものである。九月八日、早口小学校教頭、松橋範夫先生に、その方法について講義してもらった。

まず、絵日記から

松橋先生は語る。「絵本」というとすぐ、書店にある市販のものを考えるが、そのようなものは、そう簡単にはできないものではない。作るとすれば、まず「絵日記」のようなものから始めた方がよい。

例一、子どもの一日

おかあさんの一日、でもよい。ある日のできごとを、時間を追って絵にしてゆく、七時・八時・九時というように、その時の様子を絵にする。

例二、遠足、旅行など

散歩でもよい。このような時は道順に沿って、強く印象に残っている場面を、いくつか絵にしている。

例三、楽しかったこと

「今月、一番楽しかったこと」を、家族で話し合い、おとうさんの楽しかったこと、おかあさんの楽しかったこと、に皆さんの楽し

かったこと、そして、ほかの楽しかったことを絵にする。

例四、子どもの成長過程を知らせる。

生れた時のこと、その後のことを一定の期間をおいて絵にする。這い初めた頃、ようやく立って歩くようになった頃、言葉のおぼえ初め、おしゃべり時代と……

ためらわずに描くこと

大切なことは、ためらわずに絵を描くことである。写真を切り抜いて貼りつける（この時は白黒が安上がり）、紙に描いて、ちぎって貼りつけるなどよい方法である。絵本はデザインづくりからはじめた方がよい。デザインはいろいろ工夫すると面白い。魚・鳥・虫・花など、同じものをたくさん並べることや、丸や三角を大きい順に並べたり、その中に文字を入れるなど（例示）

文は、絵を見て考える。

幼児の絵本には文字のないものがある。絵を見てみると、いろいろなことがうかんできく。それが言葉になり、文になるのである。空想の世界は子どもの発達段階によって違うので、それに即した方がよい。

註・この日は色紙にマジックペンを使ってデザインづくりを練習して終りました。

この学習はこれからまだ続きますので、希望者は公民館、村上社教主事に申し込んでください。歓迎します。

部落訪問



おおばた

＝綴子大畑＝

国道七号線から、糖沢川沿いに山と川の間の道を行くと、まもなく大畑部落がある。手前の集落は分家等で新しくできた十三戸、ややゆくと元からの三十六戸があり合わせて現在では四十九戸である。

部落自治会長、小笠原栄蔵さん宅を訪れた。八十四歳になる父、為三さんもおられて、昔のことなど語ってくれた。

「大畑」というのは昔、水田よりも畑が多い所という意味。集落ができたのは相善様（黒石神社）の杉が樹齢五百年にもなるといふから、それ以前のことであろう。ここでは小笠原家、山家が古く、小笠原氏は加賀の国から来たと云われている。墓石に藤原氏の紋がついているのは、平泉の藤原氏の配下であったことによるものであろう。

昔は糠沢といっしょであり先祖は糠沢村の肝煎をつとめたこともある。今でこそ立派な道路ができ、国道まで約二軒と、便利になったが、昔は綴子に出るのに田圃の畔道や山の峰づたいに歩かな

ければならなかった。そのため明治十五年に分校が設置されたが、十年後には糠沢に移された。現在の道路は昭和九年から三年がかりで、大不況下の東北農民を救済する事業でできたものである。機械のない時代に岩壁を砕いての工事は大変であった。しかし、当時は用地のこととやかかいう人は一人もいなかった。その他、先住民族の岩があつたという「館ヶ沢」の地形のことなど、八十翁の話はつきない。自治会長さんの案内で、観音様と相善様の老杉を拝ませてもらった。道々、「部落の道路がせまくて、冬になると車が動けなくて大変です。拡幅をお願いしているのですが」と、この部落の課題を語ってくれた。部落の前には稔りの田園が黄金色に広がっていた。

（公民館長 長崎 久）



相善様



ぼくのおとうさん

ぼくのおとうさんは、大工さんで東京やたかのすの方で、よその家をたてています。
そして、おかねをもらってぼくたちに食べさせてくれます。
今年、ぼくの家をたてるために、きよ年木をはこんで足を折つ



南小学校 5年 久留島 徹

て心配しましたが、よくなつてまい日、夜おそくまで木をけずって家をたててくれました。



一票に 願いをこめて

末広町成田 瑞(36)

来る十月七日は、衆議院議員選挙の投票日です。

街角の掲示板には、ポスターが貼りめぐらされ、さわめきが聞こえるような此頃です。「選挙」は、私達が国民の一人として、政治に参加する貴重なチャンスです。自分分が投じる一票が、この国を動かす原動力となることを自覚し、

「一票の重み」を改めて心に刻み、強い信念と責任をもってこの権利を行使したいと思います。
それにつけてもいつも考えさせられるのは、いつの場合も「選挙の副産物」の如く、必ずといっていいほど行なわれ、暗い影を残す選挙違反のことです。自分の利益をのみ追求し、人間としてのモラルを無視し、社会のルールを踏みはずした違反者がいるかと思えば、それを、うかうかと受け入れてしまふ投票者もいるのが現実です。

双方共に、折角与えられた権利を放棄し、自分自身さえも欺くことになるのに気づかないのです。今回こそは、違反者のない明かるく正しい清潔な選挙にしたいものです。

みんなの広場



みつばあげび

美味、だれでも知っている実。葉が3個ついているのでこの名がある。

(南小・阿部達雄先生)

広報のしおり

気象

十月は陰暦で九月です。別の呼び名は菊月、紅葉月、木染月、色どり月

ともいいます。紅葉のひととき美しくもはやされるのはカエデのたぐいですが、そのカエデの紅葉のはじまりは十月上旬。春のサクラとは逆に、紅葉前線は北から南へ南下し、山頂からふもとへおりてきます。紅葉のはじまるのは、明け方の最低気温が摂氏八・九度より低くなるころです。

ブドウ狩り、キノコ狩りにはじまる秋の観光も、紅葉狩りでおわりを告げます。気温上昇期のウメ、サクラに対して、キクは気温下降期の秋をいろどる代表的な花です。十月末になればキクの花が咲き乱れ、冬の渡り鳥もこの時期からわが国を訪れます。

たかのす文芸

俳句

無口なる田舎教師よ晩夏光

坊 沢藤 島 まさと

秋灯し組にある鯉の息

近く九月亡き母の歳妻の歳

妻がいて九月の庭の明るさよ

空ふかき九月亡母の声濡らす

聖書持ち秘めごとひとつ黍の風 末広町 田中実子

赤とんぼ隣家の遠き人を訪う

利根川の秋日ふりわけ旅人たち

絵馬売りの神宮のあくび萩に雨

鈴振って誰かを呼んでいる夜長

仔牛の瞳天より澄みて人したう 東横町 三沢伸子

文盲の母の血を引くわが秋思

囲われの身に安住の羽抜鳥

いか焼の女岬に秋のひま

荃桶の丸き烙印主婦を継ぐ

あなたのやさしさを

隣人に――

赤い羽根「共同募金運動」

今年も十月一日から、赤い羽根の「共同募金運動」が始まります。

この運動は、お互いの助け合いの精神によって、わたしたちの手で、めくまれない人たちの生活の向上をはかるなどの福祉活動に必要な資金を集めるものです。

この運動のシンボルである赤い羽根は、困ったときはお互いに助け合いながら、住みよい地域社会をつくろうというボランティアの心を表したのですが、古くは、あのロビンフッドも「正義と勇気」のしるしとして帽子につけていたといわれます。

昨年は、全国で約百四十三億

円の募金が集まり、生活に困っている人や社会福祉施設などに配分されました。

百四十三億円といいますが、国民一人当たりにして百四十二円の募金をいただいたことになるのですが、よりよい福祉をめざすにはまだまだ十分とはいえません。

共同募金の運動母体である社会福祉法人中央共同募金会では、いまの十倍、約一千億円（国民一人当たり千円）達成をめざして、みなさんのご協力をよびかけています。

今年も、あなたの胸に「正義と勇気」の赤い羽根を――。



おしらせ

出かせぎ選考会

町の出かせぎ相談所と職安鷹巣出張所では、十月二日午後一時から三時まで鷹巣公民館ホールで出かせぎ選考会を開きます。

出かせぎを希望されている方は、この機会に安全な就労先を決められるようおすすしめします。

参加事業所は、東京、神奈川、埼玉、千葉、愛知、静岡、大阪、兵庫の建設、製造、その他の産業の事業所となっています。

毎月一日に

労働相談を開設

労働問題に関連した相談に応ずるため、毎月一日午前十時から午後四時まで、役場二階小会議室で「労働相談」を開設しております。

相談内容は、労働条件、労使関係、労務管理、労働法規、労働教育、労働福祉などに関するもので、主として県労政課の職員が相談を受けますので、お気軽においでください。

行政相談週間

行政管理庁では、行政相談制度についてご理解と認識を深めていただくため、来る十月十四日（日）から二十日（土）までを「行政相

談週間」と定め、この間全国いたしにいろいろの行事を実施いたします。

行政相談は、皆さまが常日頃いただいております役所の仕事について、▽お困りになっていること▽納得のいかないこと▽希望したいことなどを「無料」で「迅速」、しかも「秘密」を守って行います。

この週間に当地域担当の住吉町・石岡喜正行政相談委員が相談に応じますから、お気軽にお申し出てください。

「きのことり」の事故をなくそう

きのことりでの遭難事故を防ぐため、次のことに注意しましょう。

▽天気予報を確かめ、天気がくずれるおそれのある時は、山に行かない。

▽秋の天候は、特に変わりやすいので、雨衣、マツチのほか、食糧を余分に持って行く。

▽できるだけ二人以上で行動する。特にお年寄りや体の弱い人は一人では山に行かない。

▽グループで山に入ったときは、時々声をかけ合って、はぐれないようにする。

▽入山する山、経路、帰宅予定の時刻、一緒に行く人、などを家族に知らせておく。

▽まよったと思ったら歩きまわらず、たき火などをして、早く自分の位置を知らせる方法をとる。

▽暗くなったら絶対に行動せず、

大きな木の陰や、岩穴などで夜を明かし、体力を消耗させない▽山に入ったら、崖や熊に気をつける（鷹巣警察署）

自力で進学を目指す高校生へ

毎日新聞社では、働きながら首都圏の大学、各種学校へ進学を志す学生のために奨学制度を設けております。

毎日育英会の制度は入学金等の学費、授業料、住居、食事などの一切の面倒をみて、学生が安心して学業に専念できる制度です。

資料希望の方は、住所、氏名、電話番号を記入の上、左記にお問い合わせください。

東京都新宿区大久保三十一一四四毎日新聞社早稲田別館内育英会

広報紙から

広報紙「みんなの広場」のページに、五十三年六月十五日号から掲載してきました「わがサークル」の紹介も、九月十五日号をもって終わりとりました。

これまで、三十サークルの紹介でしたが、執筆いただきました各位に厚くお礼申し上げます。

なお、十月一日号から「たかのす文芸」欄として、短歌、詩、俳句などを紹介していきたいと考えておりますので、多くのかたがたの投稿をお待ちしております。

おしらせ

（一） 建築委員会
九島第二氏



十月の健康相談

十月の健康相談は、次のとおりです。

成人健康相談は、三日と二十四日です。

時間は、午前九時から午後三時まで。血圧測定のほか、必要に応じて尿検査も行います。

フッ素イオンむし歯予防は、三日です。

時間は、午後一時から午後三時まで。対象者は満三歳児以上の幼児で、おいでの時は母子手帳を忘れずにお持ちください。

妊婦健康相談は、一日と十五日です。

時間は、午前九時から午後三時まで。おいでの時は母子手帳を忘れずにお持ちください。

また、今月の母親学級は、妊婦体操と妊婦前半期の注意について。時間は、午前十時から十一時まで。

※場所は、いずれも鷹巣公民館保健相談室です。

一歳六カ月児健康診査は、十一日と五十三年二月生まれと三月生まれとなっています。

受付時間は、午後一時から二時まで。鷹巣公民館ホールで行います。おいでの時は母子手帳を忘れずにお持ちください。

乳児健康相談は、十六日と五十四年六月生まれとなっています。受付時間は、午後零時半から一時まで。

離乳食実習指導は、十六日と五十四年三月生まれとなっています。受付時間は、午前九時半から十時まで。乳児健康相談も併せて行いますので、お子さんもお連れください。

※場所は、いずれも鷹巣保健所です。

妊婦訪問

未熟児や異常児の出産を防ぐため、保健婦（助産婦）による妊婦訪問を行います。

十月は、▽二日と七日市地区
▽九日と七座、坊沢地区
▽二十

三日と綴子地区となっています。訪問時間は、午前九時から午後四時まで。

交通事故の相談はお気軽に

あいかわらず交通事故の発生は、かなりの数にのぼっております。日本損害保険協会では相談センターを設置し、親身になって交通事故による自賠責、任意を問わず、自動車保険の請求手続、解決方法のご相談に応じています。相談は無料ですから、お気軽にどうぞご利用ください。

▽場所 秋田市中通三丁目二の四（河北ビル五階）秋田自動車保険請求相談センター（電話 秋田三二一三二七九）

▽時間 平日 午前九時三十分～午後四時三十分、土曜日 午前九時～正午
▽弁護士相談日 毎週木曜日午後一時～四時

麻疹（はしか）の予防接種

麻疹（はしか）の予防接種を、十月十九日から二十六日まで左記のところで行いますので、この期間に接種を受けてください。

今回の対象者は、五十四年十月十九日現在で生後十八カ月から三十六カ月に至る幼児（ただし、生後十二カ月から七十二カ月に至る幼児も受けられます）となっています。

ります。

五十五年二月二十日までに七十二カ月に至る幼児も含まれます。接種時に必要な接種券の交付を受けていない保護者は、事前に役場衛生係へ母子手帳、印鑑を持参の上おいでください。

受付時間は、いずれも午後一時から二時まで。

19日 公民館保健相談室（藤原医院）
22・23日 奈良医院
24日 公民館保健相談室（としま医院）
25日 北秋中央病院
26日 近藤医院

※接種料金は（一人三千七百四十七円）は、全額町で負担します。※接種する時は、接種券、母子手帳、問診票を忘れずにお持ちください。

香典返し

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

ご芳志に深く感謝いたします。
▽坊山 佐藤洋悦さんから亡父鶴造さんの香典返し
三〇、〇〇〇円

▽七日市 長岐安雄さんから亡母タカさんの香典返し
三〇、〇〇〇円

▽坊沢 永井幸治さんから亡母ハツさんの香典返し
二〇、〇〇〇円

▽東住吉町 神成正さんから亡母ソノさんの香典返し
五〇、〇〇〇円

誕生おめでとうございます

8月1日～8月15日

田村 美香（一博 二女） 太平町
花田 健作（勇作 長男） 太平町
成田 和也（喜裕 長男） 南鷹巣
川村 康（豊夫 長男） 仲町
小笠原 翠（哲夫 長女） 掛泥
長崎 秀哉（秀道 二男） 新屋敷町
三沢 佳夫（信章 二男） 前野町
能登谷 豊（修 長男） 相善町
戸島和歌子（完治郎 二女） 舟見町
櫻村 静香（正美 二女） 太田町
野呂 憲一（輝憲 長男） 街道町
出川 義彦（一義 二男） 糠沢

二人の前途を祝福いたします

相馬 馬 齊 花園町
宮田 美千代 大館市
金沢 好信 新田中
高橋 洋子 綴子上町
小坂 進 大町
相馬 周四郎 黒沢町
村上 礼子 掛泥町
山田 徳藏 掛泥町
佐藤 礼美子 森吉町
佐藤 康夫 相善町
野呂 美和子 幸町
佐藤 美和子 松葉町

おこやみ申しあげます

相馬 速男（63歳） 三吉町
島山 勘藏（46歳） 材木町
中島 七藏（59歳） 小森

ワンちゃんの登録と 狂犬病予防注射



昭和五十四年度秋季狂犬病予防注射と登録を、下記の日程で行いますので、指定された日時、場所必ず受けてください。

犬の飼育者は、毎年登録と狂犬病予防注射を春と秋の二回受けることが、「狂犬病予防法」で義務づけられています。

動物は「動物」ではなく
「買う」ものではなく
「飼う」ものです

動物は、アクセサリ—ではありません。だれれれさんも飼っているから、なんとなくかわいいたいから、といった単純な理由だけで動物を飼おうとする態度は、自戒しなさい。最後まで飼う——終生飼育——

当日は、一頭につき予防注射料

九百円、注射済票三百円、合計一千二百円。新たに登録する犬の場合は、予防注射料、注射済票のほかに、登録申請手数料（かん札代含む）二千円が追加となり、合計三千二百円を持参ください。

集合注射日にもれた方は、獣医師の出張注射となり料金が割高となりますので、忘れずに必ず受けるようにしてください。

もし、みなさんが放し飼いの犬から被害を受けたとき、または常時放し飼いをしている方をみたときは、鷹巣保健所が役場保険衛生課衛生係へ通報してください。

お互いの生活を守り合い、住みよいきれいな街づくりにご協力ください。

という自覚と責任をもって、その動物の生理生態、習性をよく理解して正しい飼育を心がけましょう。

動物は「買う」ものではなく「飼う」ものです。買って来た当座は物めずらしさも手伝って家族みんながわれ先にかわいがるが、何日かたつと飽きてきて、だれも面倒をみないというのでは困ります。

動物を飼う場合は、家族全員がよく話し合って、責任者を決めておくとういでしょう。

＝犬の登録と狂犬病予防注射日程表＝

実施月日	曜日	地区名	集 合 場 所	実 施 時 間
10月8日	(月)	七口市	明利又明石商店前	9:30~9:40
			松沢会館前	9:45~10:00
			三ノ渡会館前	10:05~10:25
			与助岱会館前	10:30~10:45
			葛黒会館前	10:50~11:10
			大畑会館前	11:15~11:30
			中畑会館前	11:35~11:45
			妹尾館会館前	11:50~12:00
			七日市旧会館前	13:00~13:15
			横測会館前	13:20~13:40
			岩脇会館前	13:45~14:05
			品類会館前	14:10~14:30
			深沢佐藤禎司宅前	14:35~14:45
			吉ヶ沢会館前	14:50~15:05
			下舟木会館前	14:10~15:30
			上舟木会館前	15:35~16:00
10月9日	(火)	七口市 沢口	七日市農協前	9:30~9:55
			根木屋敷佐藤佐治郎宅前	10:00~10:15
			坊山佐藤正美宅前	10:35~10:55
			四小渡会館前	11:05~11:20
			小森会館前	11:30~12:00
			中屋敷会館前	13:00~13:25
			上野畠山慶逸宅前	13:30~13:45
			脇神会館前	13:50~14:10
			小摩当会館前	14:15~14:30
			藤株会館前	14:35~14:55
			堂ヶ岱小塚商店前	15:00~15:25
			高村岱青葉荘前	15:30~15:45
10月11日	(木)	鷹巣	役場裏車庫前	9:00~11:00
			仲町金鷹前	11:05~12:00
			福住町陸橋下	13:00~14:00
			東仲児童遊園地	14:05~15:00
			丹見町花田農機	15:10~15:30

実施月日	曜日	地区名	集 合 場 所	実 施 時 間
10月12日	(金)	鷹巣 沢口 坊沢	南鷹巣会館前	9:30~10:00
			舟場会館前	10:05~10:30
			川口会館前	10:35~10:55
			小ヶ田会館前	11:00~11:15
			緑ヶ丘会館前	11:20~11:40
			蟹沢会館前	11:45~12:00
			今泉会館前	13:00~13:20
			今泉藤内商店前	13:25~13:40
			前山会館前	13:45~14:05
			伊勢堂小笠原勇夫宅前	14:10~14:25
			上町西部農協前	14:30~15:05
			相善会館前	15:10~15:30
10月15日	(月)	栄 綴子	黒沢会館前	15:45~16:00
			李岱会館前	9:30~9:50
			岩坂会館前	9:55~10:05
			田沢亀山博宅前	10:15~10:25
			摩当生活センター前	10:35~10:55
			太田児童館前	11:00~11:20
			高野尻会館前	11:25~11:40
			太田元農協前	11:45~12:00
			掛泥会館前	13:00~13:20
			掛泥今川商店前	13:25~13:45
			田中会館前	14:00~14:25
			新田中電話ボックス前	14:30~14:55
10月16日	(火)	綴子	深関戸島源太郎宅前	15:00~15:15
			岩谷佐藤商店前	9:30~9:50
			二本杉会館前	10:00~10:15
			大畑会館前	10:20~10:50
			合地小笠原米宅前	10:55~11:05
			糠沢農協倉庫前	11:10~11:40
			昭和和会館前	11:45~12:00
			前野会館前	13:00~13:30
			大堤会館前	13:35~13:55
			下町公民館前	14:00~14:25
			上町児童館前	14:30~15:00
			小田佐藤正悦宅前	15:05~15:20
			田子ヶ沢会館前	15:25~15:40
			松原会館前	15:45~16:00